

「第11次愛知県職業能力開発計画(案)」に対する御意見及び県の考え方

| | 御意見の概要 | 県の考え方 |
|---|---|--|
| 1 | <p>・先進国の定義</p> <p>「生産年齢人口の減少に伴い、外国人材の受入れが更に求められる。その一方で、中国や韓国など、日本以外のアジアの先進国においても高齢化が進み、外国人材のニーズが高まることが予想されるため、外国人材側において、働きやすく生活しやすい地域を選ぶ動きが広がる。」</p> <p>この内容について、細かい話ですが、中国に関しては世界的には上位中所得国とされ、一般的に先進国としては定義されていません。中国や韓国など、日本以外のアジア各国と変更した方が良いと思います。</p> | <p>御意見を踏まえ、以下のとおり記載を修正いたします。</p> <p>第2章 検討の視点 2 本県の将来展望 (5)世界的な人材獲得競争の激化 P7</p> <p>「その一方で、中国や韓国など、日本以外のアジア諸国においても高齢化が進み、外国人材のニーズが高まることが予想されるため、外国人材側において、働きやすく生活しやすい地域を選ぶ動きが広がる。」</p> |
| 2 | <p>・これらからの、モノづくりを支える人材の鍵は女性</p> <p>例えば、将来のモノづくり人材を育成する愛知総合工科高等学校。男女比でも圧倒的に男子生徒が多いという状況のようです。クオータ制を検討しても良いほど、男女比に圧倒的な差があります。これらからの、モノづくりを支える人材の鍵は女性であり、これが最も重要です。この観点から考えた取り組みが求められます。</p> <p>小さい頃から女子に、理系やモノづくりに興味を持ってもらえる取り組み等を特に、これらについてはより強調した方が良いと思います。</p> <p>そうでないと、ただでさえ愛知含めて地方は特に女性の首都圏への人材流出が激しく、厳しいという局面にあります。</p> <p>「すべての人が輝くあいち」若者、女性、高齢者、障害者、外国人などの全ての人が活躍できる愛知へ等というだけでなく、職業能力開発計画においても、女性活躍社会への目標はもっと高く、もっと強調した内容を盛り込むべきだと考えます。</p> | <p>御意見を踏まえ、以下のとおり記載を追加いたします。</p> <p>第6章 今後の職業能力開発の目標、施策の柱及び具体的な取組 1 目標と施策の柱 ○「県や関係機関が実施すべき目標(アウトプット指標)」とその状況 P28</p> <p>項目番号24に、女性活躍社会を目指す指標を追加</p> <p>2 施策の柱ごとの具体的な取組 (3)キャリア教育の推進とリスキリング・スキルアップの支援 イ 産業界と連携したキャリア教育の推進 P37</p> <p>女性ロールモデルの紹介や就業継続を意識づける講義等を内容とした出前講座を追加</p> <p>なお、中高生向け科学体験授業や、モノづくりに関連した小中学生向け出前講座及び競技大会については、性別を問わず実施するため、女性活躍社会を目指す取組としては強調しがたいですが、女子生徒にも興味を持ってもらえるように、御意見を参考に、工夫して行ってまいります。</p> |